

酒気帯び タクシー運転手逮捕

酒は、正常な運転に必要な機能を低下させます

飲酒運転 こんなことで、自分の人生を「棒に振ってよいのか」

飲酒運転...平穏な日常を一瞬で悲劇に変えてしまいます

個人タクシーの運転手 酒気帯びの疑いで逮捕

基準値の2倍のアルコールを検出

2027/7/28(日)

28日深夜12時20分ごろ、余市町の町道で酒気を帯びた状態で乗用車を運転した疑いで、札幌の個人タクシーの運転手（68）が現行犯逮捕されました。

乗用車は個人タクシーとして容疑者が使っていました。

警察によりますと、容疑者は町道で物損事故を起こしていて、事故現場の付近に住む人が警察に通報し、酒気帯び運転が発覚しました。

基準値の2倍以上のアルコールが検出されたということです。

警察が詳しい飲酒場所や飲酒量などを調べています。

容疑者は「自分で悪いことをしたと分かっていますので、弁解することはありません」と容疑を認めています。